

JENESYS2015（招へい）

（対象国：ベトナム, 文化（日本語コミュニケーション・日本文化体験）・技術（農学部交流））の記録

1. プログラム概要

「対日理解促進交流プログラム」の一環として、ベトナムより文化（日本語コミュニケーション・日本文化体験）に関心を有する高校生ら 21 名と、技術（農学部交流）に関心を有する大学生ら 25 名の計 46 名が来日し、日本の政治、社会、歴史、文化及び技術に関する理解促進や、日本の魅力等の積極的な発信を目指し、12 月 1 日から 12 月 8 日までの 7 泊 8 日の日程でプログラムを実施しました。

2. 参加国・人数

ベトナム：46 名

3. 訪問地

東京都、長野県

4. 日程

12 月 1 日（火） 成田国際空港より入国、来日時オリエンテーション

12 月 2 日（水） 【日本理解講義・基調講演】

【最先端技術】日本科学未来館

12 月 3 日（木） 【歴史・伝統文化】江戸東京博物館・浅草寺（文化グループ）

【最先端技術】明治大学農学部生田キャンパス（技術グループ）

長野県へ移動

12 月 4 日（木）～12 月 6 日（日） 2 つのグループに分かれ、長野県各地を訪問

1. グループ A：文化

【日本文化体験】彫金手すき和紙体験

【学校交流】飯山北高校・飯山高校（北キャンパス）

【地域交流】ホームステイ・ホームステイ歓送会

【ワークショップ】報告会準備

2. グループ B：技術

【歴史・伝統文化】高橋まゆみ人形館

【学校交流】信州大学

【地域交流】ホームステイ・ホームステイ歓送会

【ワークショップ】報告会準備

12 月 7 日（月） 東京へ移動

【報告会】訪日成果・帰国後活動計画発表

12月8日（火） 成田国際空港より出国

5. JENESYS2015 プログラム記録写真
ベトナム訪日団第1陣（Aグループ）



12/2 【日本理解講義・基調講演】



12/3 【歴史・伝統文化】江戸東京博物館



12/4 【日本文化体験】彫金手すき和紙体験



12/4 【学校交流】飯山北高校・飯山高校（北キャンパス）



12/6 【地域交流】ホームステイ歓送会



12/7 【報告会】訪日成果・帰国後活動計画発表

ベトナム訪日団第1陣（Bグループ）の記録

	
<p>12/2【日本理解講義・基調講演】</p>	<p>12/2【最先端技術】日本科学未来館</p>
	
<p>12/3【最先端技術】明治大学農学部生田キャンパス</p>	<p>12/4【学校交流】信州大学</p>
	
<p>12/6【地域交流】ホームステイ・ホームステイ歓送会</p>	<p>12/7【報告会】訪日成果・帰国後活動計画発表</p>

6. 参加者の感想

◆このプログラムに参加した後、日本に関する知識が著しく増えたと感じました。例えば、日本人は時間通りに行動し、また厳しい規則を持っている点です。不自由な人用の席が確保されていたり、歩行者や自転車などへの優先方法が確立されている点も勉強になりました。そして近代的な生活を送る一方で、お寺などの伝統的な文化、伝統的な衣装などは丁寧に保存され受け継がれていることも印象に残っています。日本人はお互いを認め合い、尊重し合っており、個人情報についての高い意識を持っているのはその表れなのだと感じました。日本人は小さいときからこういった社会意識をきちんと身につけています。

◆一番印象に残ったのは日本人です。日本に来る前は、言語の違いを心配し、皆さんが私のいうことを理解できるか緊張していました。ですが、ホームステイを通じて、その心配はすぐに解決できました。私のホストファミリーはとても熱心に、私の予想以上の心遣いをしてくれました。何から何まで親切に面倒をみてもらいました。食事の時は、いつも野菜たっぷり出してくれました。それは私たちが来る前にベトナム人は野菜をよく食べることを調べてくれていたからです。また私たちが深い睡眠できるように一番いい部屋を用意してくれました。ホームステイの体験は私にとってとても深い意味を持っています。

◆日本と日本人は日本に来る前にイメージが全然違います。

日本に来る前に

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 現代科学技術が主に都会に集中する | 1. 科学技術どこにも応用される。 |
| 2. 厳しい気候 | 2. 寒いけど刺すような寒さじゃない |
| 3. 無口で水臭い人たち | 3. 親切でとても心遣い |
| 4. 商品が高い品質を持っている | 4. 品質だけではなく値段の手ごろで独特だ |
| 5. Ontime | 5. Ontime というのは5分前のことを意味する |
| 6. 食べ物が食べづらい | 6. 多様な食べ物で、ベトナムの食べ物と似ている |

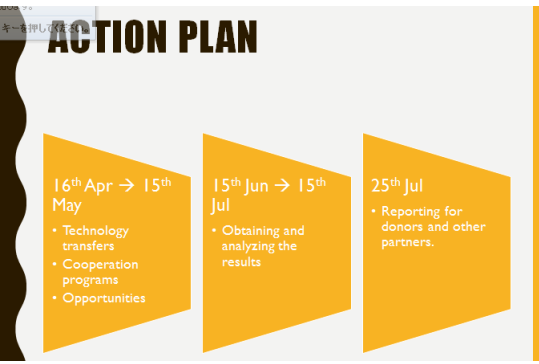

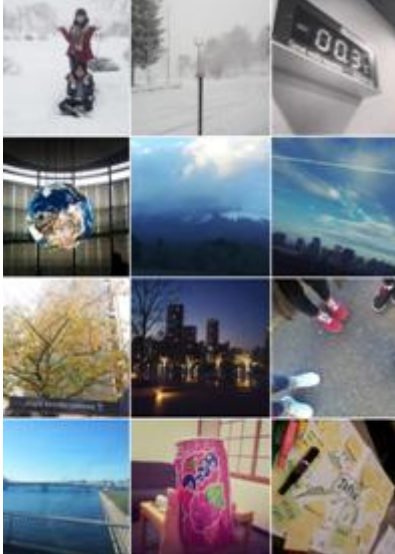
ベトナムに帰ったら親戚や友達に日本で見ることや体験したことを伝えます。課外活動に通じて、生徒に現代的だけではなく熱い伝統的な文化を持っている日本を紹介します。訪越する日本の先生たちや生徒たちの団体を積極的に迎え、交流します。そしてこのプログラムをソーシャルサイトに載せて、発信します。

◆このプログラムを通じて、私は日本について、新しい発見がたくさんありました。私の中には、日本について二つの印象が残っています。一つ目は、東京は近代的、且つ賑わっている都会であり、この都会に住んでいる人々は自分の仕事にとっても集中し、仕事を果たすためにいつも慌てており、常に尽力している点です。私は日本人の自主性、高度な集中力によく気づくことができました。二つ目は、日本の田舎は景色から人に至るまで、和やかだということです。ここの人々は親しみやすく、心が暖かく、とても愛情深いです。今に至っても、この見事な景色のすばらしさに圧倒された感覚、またおもてなしが素晴らしく、誠実な心で歓迎してくださった長野県の地元の方々についての印象がまだ鮮明に残っています。

◆今回のプログラムで、最も印象に残ったことは日本人の規則正しさ、几帳面さ、時間厳守の習慣です。ホームステイ期間中に、お父さんが一人で買い物に行ったときもありましたが、その際に 10 分後に戻ると約束してくれました。ちょうど 10 分後、お父さんは戻ってきました。もう一つの印象としては、日本の近代的、且つ先端的な技術です。日本のどこでも、ほとんどのものが自動化されており、既にプログラミングされているかのように非常に優秀です。日本は私が行ったことのある国々とは大きく違うと思いました。

◆日本は、世界 3 番目の経済大国で、近代的な工業が発達した国です。このプログラムの参加を通じ、日本国への強い印象を持つことができました。東京都は大変近代的で清潔、なおかつ交通が便利です。生活環境はとてもきれいです。学習環境が素晴らしい明治大学と、ロボットがたくさん展示されている未来館も私に強い印象を残しました。長野を訪れた時、地元の人々のおもてなしに感動しました。私はホストファミリーのお父さん、お母さんのことが大好きです。

7. 参加者の帰国後の発信内容（報告会での）例/ 派遣国での発信内容

<p>Ý THỨC GIỮ GÌN VỆ SINH CÔNG CỘNG</p> <ul style="list-style-type: none"> • Ngay khi trở về Việt Nam • Chúng ta • Lập kế hoạch – Phương pháp – Phổ biến • Tư giác • Nhắc nhở 	
<p>アクションプラン（Aグループ）</p>	<p>アクションプラン（Bグループ）</p>
	
<p>アクションプラン（Bグループ）</p>	<p>訪日団インスタグラム</p>